

《 発表資料 》

2003年2月25日
日本経済新聞社

「日経平均株価」構成銘柄の取扱いについて

日経平均株価の構成銘柄である「みずほホールディングス(8305)」が、完全子会社化により、3月6日に上場廃止となります。本件に関する取扱いは、日経平均株価の構成銘柄選定基準に照らして、以下のとおりとします。

1. 「みずほホールディングス」に代えて、持ち株親会社となる「みずほフィナンシャルグループ(8411)」を採用する。
2. 「みずほホールディングス」を3月6日に除外し、「みずほフィナンシャルグループ」を新規上場日の翌日である3月13日に補充する。「みずほフィナンシャルグループ」の、みなし額面は50,000円とする。
3. 「みずほホールディングス」の上場廃止日である3月6日から、「みずほフィナンシャルグループ」の売買開始日である3月12日までの5営業日は、224銘柄で日経平均株価を算出する。この場合、採用銘柄数が変化する都度、除数を修正し、指数としての継続性を維持する。

なお、「みずほホールディングス」は日経株価指数300(日経300)、日経500種平均株価(日経500平均)、及び業種別日経平均(銀行)にも採用されています。これらの指数についても、「みずほホールディングス」に代えて「みずほフィナンシャルグループ」を採用することとし、上記の日経平均株価にかかる取扱いに準じて各指数を算出します。

また、日経500平均及び業種別日経平均(銀行)については、3月5日に上場廃止となる「足利銀行(8335)」を同日から除外し、新設される同行の完全親会社「あしぎんフィナンシャルグループ(8352)」を3月12日から補充する構成銘柄の入れ替えも実施します。同社のみなし額面は50円とします。

以上

連絡先 : 日本経済新聞社 電子メディア局 財務情報部
(03-5255-9181、Fax 03-5255-9182)